

京都大学理学研究科・理学部数学教室同窓会 2025年度第1回役員会議事録

日時： 2025年9月13日(土) 14:00～16:00

場所： 理学研究科3号館 108 セミナー室

出席者： 重川一郎，井川満，國府寛司，吉川謙一，菊地克彦，松本和一郎，
平賀郁，岸本展，山内宗幸，田中紀子，篠崎由加里（11名）

1. 役員会出席の確認

上記出席者に加え，池田保常任幹事，浅岡正幸常任幹事より委任状が届く。

2. 2024年度（2024年6月1日～2025年5月31日）活動報告

(a) 同窓会誌の発行

2024年8月25日(日)に第8号を発行，同窓会が送付先を把握している会員に送付した。

(b) 総会行事

2024年10月26日(土)に総会，講演会，懇親会を開催した。

- 総会 重川会長より2023年度の活動報告があった。出席者22名。
- 講演会 鍛冶静雄氏(九州大学マス・フォア・インダストリ研究所教授)による講演会が行われた。出席者36名，アンケート回答者12名。
- 懇親会 参加者33名。

(c) 学位記授与式

- 2025年3月24日(月)9時30分より，京都市勧業館みやこめっせにて2024年度京都大学全体の卒業式が開催された。13時30分より，理学研究科3号館127大会議室にて理学部数理科学系の学士号学位記授与式が開催され，清水扇丈専攻長から学位記が手渡された。卒業生61名，出席者47名。
- 同日14時00分より，京都市勧業館みやこめっせにて2024年度京都大学全体の修士号学位記授与式が開催された。(2024年度より，卒業式と修士号学位授与式が同日に開催されることになった。)16時30分より，理学研究科3号館127大会議室にて理学研究科数学・数理解析専攻数学系の修士号学位記授与式が開催され，池田保専攻主任から学位記が手渡された。修士課程修了者41名，出席者34名。
- 同窓会は数学教室での学位記授与式に協力し，卒業生・修了生へ印刷物を配布し，お土産を手渡しするとともに，連絡先の収集を行った。それぞれの授与式後，理学研究科3号館108セミナー室にて茶話会を行った。

3. 会計報告

吉川謙一経理担当常任幹事により作成された2024年度会計報告が2025年6月17日(火)に行われた。稲生啓行、山内宗幸両監査役により監査が行われ、会計が適切に管理されてきたことが認められた。今年度より、領収書等が電子化され、Google Driveにて監査が行われたことにより、作業時間が短縮された。2023年度と比較して、印刷費が高騰したこと等により支出が増加し、年会費、寄付の減少したこと等により、収支差額は減少した。

4. 議事

(a) 2024年度の活動報告が承認された。

(b) 2024年度の会計報告、監査結果が承認された。

(c) 2025年度の活動方針

- 同窓会誌の発行

同窓会誌第9号を8月25日(月)に発行し、同窓会会員に向け発送する。現在印刷中、10月中に発送する予定。

- 2025年度総会行事

2025年10月18日(土)に総会、講演会、懇親会を開催する。講演会の講師は清水博氏(日本生命保険相互会社会長)。

- 学位記授与式

2025年度学位記授与式は2026年3月23日(月)に行われる。同窓会は数学教室主催の学位記授与式に協力する。

(d) 数学教室への支援

数学教室主催のガロア祭に対し支援を行う。同窓会は後援という形で関与し、懸賞問題の解答者に対し、同窓会からの記念品としてQUOカードを支給する。(成績優秀者には数学教室から賞品が出ており、それとの重複を避けるために、優秀者ではなく全員に支給するのがよいであろう。)同窓会名のカード本体への印刷は高額となるが、袋への印刷は廉価となるため可能であろう。QUOカードの金額は会長の責任で決める。

(e) 次期(2026年6月1日~2028年5月31日)役員候補の選出

今季(2024年6月1日~2026年5月31日)役員は全員留任する。

会長 重川 一郎
副会長 井川 満 (広報担当)
国府 寛司
監査役 稲生 啓行
山内 宗幸
常任幹事 木坂 正史 (書記担当)
菊地 克彦 (書記担当)
吉川 謙一 (経理担当)
吉田 敬之
松本 和一郎
池田 保
平賀 郁
浅岡 正幸
岸本 展 (広報)
事務局 田中 紀子 (名簿, 広報担当)
篠崎 由加里 (経理担当)

次期より、鍛冶静雄会員に常任幹事に加わってもらう予定。鍛冶氏には内諾を得ている。

5. 総会行事について

総会の司会は岸本展常任幹事が担当する。講演会、懇親会の司会は菊地克彦常任幹事が担当する。講演会の座長は穴倉光広会員に依頼する。

6. その他

松本和一郎常任幹事より、論文博士号取得者に対して、同窓会正会員資格があることを伝えているのかという指摘があった。学部卒業生や修士課程修了者には、学位記授与式にて、同窓会の存在と、正会員資格者であることが伝えられるが、論文博士号取得者や博士後期課程から入学した他大学出身者等には、同窓会ホームページでの広報以外で正会員取得者であることを伝えていないのが現状である。数学教室事務室との間で、このような正会員、および今後正会員となりうる学生の情報が入手できるか、正会員資格者であることを伝える手段があるか等を確認する。

以上、散会となる。